「地域活性化シンポジウム」

北アルプス山麓の健康・環境・観光を考える

【開催趣旨】

松本・安曇野から小谷村（糸魚川）に至る北アルプス山麓は四季を通じて、自然、歴史・文化の香りが濃密な上、雄大なロケーションを有し、あらゆるスポーツを堪能でき、歴史・文化を訪ねながら散策できる、全国でも希な“地域資源の宝庫”でもあります。

狭隘で地理的に不利な条件を持ち合わせていますが、広域連携を図ることに依って、北アルプス山麓の魅力を十分に活かした“地域活性化”を図ることを「目的」としたシンポジウムです。北アルプス山麓 に住むあなたの声を聞かせてください。

11月6日（土）	基調講演、パネルディスカッション 「サンアルプス大町」 2階大会議室（大町市文化会館隣）
11月7日（日）	早朝ウオーキングと事例発表 仁科三湖（ウォーキング）→（移動）→「サンアルプス大町」

企　　画：まちづくりグループ:元気・まちネット/東京（NPO法人）
主　　催：NPO法人「元気・まちネット」、松本大学
共　　催：大町市
協　　賛：武田レッグウエア㈱　その他
後　　援：長野県、松本市、安曇野市、池田町、白馬村、生坂村、筑北村、小谷村、松川村、大町市観光協会、国営アルプスあづみの公園/管理センター、信濃毎日新聞社、中日新聞、市民タイムス、大糸タイムス（10/31現在）
参加人員：200名
参加費用：資料代:一般/￥1,000-、学生/￥500-　懇親会：￥1,000-

NPO法人 元気・まちネット

プログラム

【初日：11月6日（土）：シンポジウム概要】		（全体進行役：佐野千晶/元気・まちネット理事）
11:00～12:00	受　付	
12:00～12:20	＜来賓挨拶＞	牛越　徹氏：大町市長 松井　雅彦氏：国営アルプスあづみの公園/管理センター長
12:20～12:30	ｵｰﾌﾟﾆﾝｸﾞｽﾋﾟｰﾁ	まちづくりグループ/元気・まちネット（NPO法人）代表理事：矢口正武
	主催者代表挨拶	松本大学学長 菴谷　利夫
12:30～14:00	基調講演	田中　欣一氏（白馬・小谷研究社：主宰、民俗・日本思想史家） ―塩の道まつりの30年を振り返って―
14:00～15:00	特別講演	等々力　賢治（松本大学：人間健康学部長/教授） ―スポーツによる地域活性化と広域連携―
― 休　憩（10分） ―		
15:10～16:10	講　演	「北アルプス山麓 Adventure Games 2001」の10年を振り返る。 ―2009年地域活性学会/第1回研究発表会報告― 矢口　正武（NPO法人元気・まちネット：代表理事）
16:10～17:30	パネルディスカッション（司会進行：等々力　賢治氏）	
	＜パネリスト＞	田中　欣一氏（白馬・小谷研究社：主宰、民俗・日本思想史家） 神原　理　氏（専修大学：商学部教授/コミュティ・ビジネス） 松島　義一氏（TOYBOX信州スカイパークサービスセンター副所長） 矢口　正武（NPO法人元気・まちネット：代表理事）
18:00～19:30	懇 親 会（会場は同じ）	
【2日目：11月7日（日）：仁科三湖早朝ウオーキング/活動事例報告】		
06:00～06:30	集合（築場駅前）	
06:30～08:30	ウオーキング	ヤナバ駅～中綱湖右岸（スキー場側）～青木湖一周～ヤナバ駅前
― 大町市の会場（サンアルプス大町）に移動 ―		
09:00～11:00	活動事例報告	（1人/20～25分）
		大月　弘士氏（㈱松本山雅　代表取締役社長） 高田　彰彦氏（㈱鹿島槍　代表取締役） ディビット・エンライト氏（白馬エバーグリーンアウトドアセンター代表） 山田　誠司氏（小谷温泉山田旅館：第21代当主）
11:00～12:00	懇 談 会	（司会進行：元気・まちネット/矢口正武） ―提言採択―
― 終　了 ―		

【申し込み・問い合わせ】

●住所、氏名、年齢、連絡先、参加種別（一般、学生）、参加プログラム（シンポジウム、懇親会）を明記し下記あてに、FAX またはメールでお申し込み下さい。電話でのお問合わせは受付けていません。

➢大 町 市 観 光 協 会 ：e-Mail：omachisi@chive.ocn.ne.jp　Fax：0261－22－5593

➢NPO法人　元気・まちネット：e-Mail：yaguchi.m@so-kk.jp Fax：03－3829－4692

●資料代（一般/￥1,000、学生/￥500 ）、懇親会費（￥1,000）は、当日受付にて申し受けます。

●申し込み締め切りは、10月30日（土）としますが、定員になり次第、締め切ります。

●当日の都合により、発表者が替わる可能性がありますので、ご了承願います。